

# 「平成30年度に実施した仕事」の振り返りシート

記入日 平成 31 年 4 月 9 日

仕 事 の 内 容	東大和市財産価格審議会事務			
担当部署・課長名	総務管財	課	用地管財	係 課長名 岩本 尚史

この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。	施 策 番 号	行 - 2	-
【施策名】 効率的でスリムな行財政運営の実現	総 合 計 画 書 (ページ)	122	

予算名	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 1	財産管理費	事業 3	財産管理事務費
-----	-----	-----	-----	-------	-----	-------	------	---------

1	この仕事の目的	<b>① 誰（何）を対象にしていますか。</b> 公共用地等の取得、処分、交換、賃貸借の対価 →	<b>① ①の対象数や量を、あらわすもの（対象指標）</b> 議案件数
	<b>② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]</b> 適正に評定する。	<b>② ②の状態になった数・量をあらわすもの（成果指標）</b> → 申可決議案件数 / 議案件数 × 100	
	<b>③ そのために何をしましたか。</b> ①議案書の作成 ②審議会開催 ③議案の付議 ④審議結果を市長に報告	<b>③ ③をどのくらい行いましたか（活動指標）</b> → 審議会開催回数	

2	指標の推移		単 位	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	平成31年度目標	平成32年度目標	
		対象指標	①の数値	件	2	2	2	/	/
		成果指標	②の数値	%	100	100	100	/	/
		目 標	②の目標値	%	100	100	100	100	100
			目標値設定の考え方						
活動指標	③の数値	円	1	2	2	/	/		

3	経費	事業費（実績）		円	0	0	0	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費（再任用職員以外） 年間単価は、8,244,000円 時間単価は、4,200円 で計算してください。 【算出根拠】平成29年度決算数値。（退職手当組合負担金、共済費も含む。）
		財源	一般財源	円	0	0	0	
			特定財源	円	0	0	0	
			(うち受益者負担)	円	0	0	0	
		人件費（目安）	所要人数(再任用以外)	人	0.10	0.10	0.1	
			所要人数(再任用)	人	0.0	0.0	0.0	
	職員人件費(再任用以外)	円	824,400	824,400	824,400			
	職員人件費(再任用)	円	0	0	0			
	事業費+人件費	円	824,400	824,400	824,400			

この仕事における市の裁量 市の裁量は大きい

4	環境変化	この仕事の開始時期（開始年度）、何を目的に開始していますか。
		財産の取得及び処分等に係る価格の適正化を図るため、昭和51年度に東大和市財産価格審議会が設置された。
		開始当初と比較し、状況の変化はありますか。 特になし。

仕 事 の 内 容	東大和市財産価格審議会事務			
担当部署・課長名	総務管財	課	用地管財	係 課長名 岩本 尚史

5 市民等の意見	この仕事に関して、平成30年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について			
6 市民協働	(1)市民協働の取組を行いましたか。ある場合は、取組手法の種類から番号を選択。（複数回答可）			
	取組みは無い	取組手法	【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ） ⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）	
	(2)平成31年度に向け、さらに適した協働の形態とするための「考え」又は「気付いた」点			
7 課題	(1)「平成29年度に実施した仕事」の振り返りシート 「7 課題（2）」の内容			
	適正に処理されており、課題はない。			
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、平成30年度に実施したこと。			
	適正に処理を行うことができた。			
8 今後の方向性	(3)(2)を踏まえた今後の課題			
	現在のところ、課題はないと考える。			
	(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題解決に向けた具体的な改革・改善案など） 現状と同様に、今後も適正な処理を行っていく。			
成果	(2)上記(1)の改革・改善案を実現するために、克服すべき問題点、必要な調整・準備等 特になし。			
	(3)改革・改善案による期待成果 上記(1)の改革・改善案を実施することで、成果面と経費面で現状からどのように変わりますか。			
	成果	成果を維持する。	経費	仕事の経費は維持する。